

沖縄生物学会第48回大会 プログラム

大会日程

6月4日(土)	受付	8:30~	理系複合棟玄関ホール
	一般講演	9:00~12:00	理系複合棟1階
	休憩(昼食)	12:00~13:00	
	集合写真	13:00~13:15	理系複合棟玄関ホール
	総会	13:15~14:00	理系複合棟1階
	受賞講演	14:00~14:30	理系複合棟1階
	小学生ポスター発表	14:35~15:00	理系複合棟玄関ホール
	一般ポスター発表	15:00~16:00	理系複合棟玄関ホール
	一般講演	16:00~17:15	理系複合棟1階
	沖生会・動物分類学会合同 公開シンポジウム	17:25~19:05	大学会館3階
	沖生会・動物分類学会合同 懇親会	19:15~	琉球大学中央生協
6月5日(日)	エクスカーション	13:00~	

沖縄生物学会第48回大会参加費：1,500円（学生 1,000円）
懇親会費：沖生会・動物分類学会 3,000円（学生 2,000円）

プログラム

一般講演(理系複合棟102教室)【午前の部 9:00~12:00】

- O1. 9:00~9:15 高良拓夫 仲村昇発行「ふるさとの草木」に掲載された絶滅危惧種写真の検証
- O2. 9:15~9:30 ○山田文雄¹・中田勝士²・村田知慧³・木戸文香³・黒岩麻里³・城ヶ原貴通⁴・越本知大⁵・三谷匡⁶・阿部慎太郎²・河内紀浩⁷・小高信彦¹・高嶋敦史⁸（¹森林総研, ²環境省那覇, ³北海道大, ⁴岡山理大, ⁵宮崎大, ⁶近畿大, ⁷島嶼生物研, ⁸琉球大） オキナワトゲネズミ *Tokudaia muenninki* の2009年調査以降に確認された新たな生息地

03. 9:30～9:45 ○上野大輔(琉球大・理)・藤田喜久(琉球大・大学教育センター／NPO 法人海の自然史研究所)・長澤和也(広島大院・生物圏科学) 久米島におけるイカリムシ(カイアシ亜綱:ケンミジンコ目:イカリムシ科)の発見—琉球列島における初記録
04. 9:45～10:00 ○藤田喜久(琉球大・大学教育センター／NPO 法人海の自然史研究所)・成瀬貫(琉球大・亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構)・上野大輔(琉球大・理) 久米島の海底鍾乳洞から得られたヌマエビ科エビ類について
05. 10:00～10:15 田中 聡(沖縄県立博物館・美術館) 外来種シロアゴガエルの生活史戦略、ならびに泡巣除去による防除効果について
- <休憩> 10:15～10:30
06. 10:30～10:45 嶋津信彦 2003～2011年沖縄島300水系における外来水生生物の分布記録
07. 10:45～11:00 ○飯田勇次(唐津市立北波多中学校)・田中邦明(北海道教育大・函館校) 中学校選択理科の実践例Ⅱ～ニホンヒキガエルの変態期の呼吸について～
08. 11:00～11:15 ○栗田隆気(琉球大院・理工)・本多正尚(筑波大院・生命環境)・戸田 守(琉球大・熱生研) クロイワトカゲモドキの遺伝的集団構造に見られる地理的パターン
09. 11:15～11:30 ○下瀬 環・名波 敦(西海区水産研究所・亜熱帯研究センター) 沖縄島と石垣島における水揚げ状況から推定したフエダイ属魚類の分布様式
010. 11:30～11:45 ○宮国泰史(鹿児島大院・連農)・杉尾幸司(琉球大・教)・辻 和希(琉球大・農) コウシュンシロアリにおけるコロニーの性比構造

休憩(昼食)【12:00～13:00】

集合写真(理系複合棟一階玄関ホール)【13:00～13:15】

沖縄生物学会総会(理系複合棟102教室)【13:15～14:00】

池原賞受賞者講演(理系複合棟 102 教室)【14:00～14:30】

本年度受賞者

小高 信彦 氏

森林総合研究所 九州支所

演題 「ノグチゲラと暮らせる森づくりに向けて」

ポスター講演<小学生他>(理系複合棟一階玄関ホール)

【14:35～15:00】

- Pa. 船附知将・糸嶺春華・仲村 出(座間味村立阿嘉小学校)・遠藤 晃(南九州大) ケラマジカの糞調査 I:葉の食べかた、糞のできかた・しかたについて
- Pb. 糸嶺春華・船附知将・仲村 出(座間味村立阿嘉小学校)・遠藤 晃(南九州大) ケラマジカの糞調査 II:糞の中について
- Pc. 大村真生 (座間味村立慶留間小学校、現慶留間中学校) センダングサの研究

ポスター講演<一般>(理系複合棟一階玄関ホール)

【15:00～16:00】

- P1. 遠藤 晃 (南九州大) 慶留間小学校の総合学習における環境教育「ケラマ節プロジェクト」について (※小学生のポスター講演時間帯に発表)
- P2. ○山田文雄¹・佐々木茂樹²・橋本琢磨³・阿部慎太郎⁴ (1 森林総研, 2 横浜国大, 3 自然環境研究センター, 4 環境省那覇) センサーカメラによる残存マングースの検出率と生息数の推定
- P3. ○當山ちひろ・傳田哲郎・小林 峻・中本 敦・伊澤雅子 (琉球大・理) オリイオオコウモリによるイルカンダの採餌とそれに伴う花の裂開

- P4. ○昆 健志(東邦大・理)・西田 睦(東京大・大気海洋研)・西川輝昭(東邦大・理) カタナメクジウオ属 *Epigonichthys* (頭索動物亜門)の分子系統解析と琉球列島からの日本初記録種発見
- P5. ○當山未樹(沖縄高専・専攻科)・山城秀之(沖縄高専・生物資源工学科) 八放サンゴのアミメヒラヤギに付着するシアノバクテリアについて
- P6. ○北野 忠・濱田康正・佐野真吾・佐藤光紀・藤野裕弘(東海大院・人間環境学研究所)・水谷晃・崎原 健・河野裕美(東海大・沖縄地域研究センター) 八重山諸島小浜島・波照間島・黒島で確認された水生甲虫類
- P7. ○岩崎哲也・伊澤雅子(琉球大・理) 西表島におけるシロハラクイナの生活史と非繁殖期の環境利用
- P8. ○布施綾子¹・塩野崎和美¹・山田文雄² (¹ 京都大院・地球環境, ² 森林総研) リュウキュウイノシシの出没傾向ー奄美大島、鳩浜においてー
- P9. ○塩野崎和美¹・山田文雄²・佐々木茂樹³・森本幸裕¹ (¹ 東京大院・地球環境, ² 森林総研, ³ 横浜国大) 奄美大島鳩浜地区における自動撮影カメラに撮影されたネコの行動圏と出没傾向
- P10. 山城秀之 (沖縄高専・生物資源工学科) コモンサンゴ類群体上に付着する珪藻類の局所的ブルームについて
- P11. ○河野裕美・水谷 晃 (東海大・沖縄地域研) 仲ノ神島におけるセグロアジサシ個体群の現状
- P12. ○神野正樹¹・水谷晃²・木村賢史³・小菅丈治⁴・河野裕美² (¹ 東海大院・海洋, ² 東海大・沖縄地域研, ³ 東海大・海洋, ⁴ マングローブ協会) 西表島浦内川河口干潟におけるミナミコメツキガニの分布特性
- P13. ○広瀬裕一・広瀬慎美子 (琉球大・理・海洋自然) 久米島で見つかった藍藻共生性ホヤの未記載種 *Lissoclinum* sp.
- P14. ○成瀬 貫¹・長井 隆²・前之園唯史³・大澤正幸⁴・佐伯智史³・西垣孝治⁵・藤田喜久^{6,7}・駒井智⁸・Ng Ngan Kee⁹ (¹ 琉球大・亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構, ² 沖縄県環境科学セン

ター, ³ Tsudoi Company, ⁴ 島根大・汽水域研究センター, ⁵ 沖縄環境保全研究所, ⁶ 琉球大・大学教育センター, ⁷ NPO 法人海の自然史研究所, ⁸ 千葉県立中央博物館, ⁹ Department of Biological Sciences, National University of Singapore) 近年琉球列島から発見されたイワガニ上科の 8 稀種

一般講演(理系複合棟 102 教室)【午後の部 16:00～16:45】

- O11. 16:00～16:15 保坂健太郎 (国立科博・植物) 小笠原諸島のタコノキ林で採集された担子菌2新種の報告
- O12. 16:15～16:30 ○安部真理子^{1,2}・大野正人²・中井達郎³・中野義勝⁴ (¹ 沖縄リーフチェック研究会, ² 日本自然保護協会, ³ 国土館大, ⁴ 琉球大) 市民によるサンゴ群集モニタリングー沖縄島・大浦湾におけるアオサンゴ (*Heliopora coerulea*) 群集の変遷の記録ー
- O13. 16:30～16:45 河野裕美¹・○水谷 晃¹・村越未来¹・関川宏美²・星野雄仁²・斎藤敏郎³ (¹ 東海大・沖縄地域研, ² 水産総研・東北水研, ³ 東海大・海洋) 西表島浦内川河口干潟におけるコサギのフグ毒保有ツムギハゼの捕食による死亡例
- O14. 16:45～17:00 河野裕美¹・水谷 晃¹・○村越未来¹・矢野寿和²・田中 彰³ (¹ 東海大・沖縄地域研, ² 水産総研・東北水研, ³ 東海大・海洋) 石垣・西表島周辺海域で捕獲されたサメ類の胃内容物として出現した鳥類(予報)
- O15. 17:00～17:15 ○新垣則雄・外間康洋・永山敦士(沖農研)・安藤緑樹(病防セ)・谷崎樹生(石垣市)・村路雅彦・安居拓恵・若村定男・秋野順治・平井剛夫(農生研) 石垣島において成虫発生が異時的なケブカアチャコガネの分布様式と遺伝的解析